

考察を行いたい（6節）。

2. 調査の概要と分析概念

1) 調査の概要

本調査のもとになっている89年の阪大調査は、同和地区実態調査としての性格を有していた。1969年に政府は『同和対策事業特別措置法』を制定し、その環境・労働・教育などの改善を目指す種々の特別施策を実施してきた。1993年の総務庁調査によれば、政府が同和地区と認定したのは37都道府県1081市町村にわたる4442地区であるが、都県・市町村によっては同和地区の存在をみとめないなどの事情で、「未指定」と言われる地区が1000地区はあるとも言われる。政府の特別施策は、その事業目的をほぼ達成したとして2002年3月にうち切られた。しかしその認識をめぐっては異論が多く、一般施策において残された課題も多岐にわたっている。

ここでは、「社会集団と学校効果」というジェネラルな視点からデータを扱うが、そのなかで「同和地区」には、今日的な社会の階層分化状況を先取りしている地域という位置づけを持たせたい。

2) 分析概念

(a) 「社会集団」

ここでは、「社会階層」よりも幅広い概念として「社会集団」(social groups) という語を使用する。ここで言う「社会集団」とは、「調査項目中にある何らかの指標によって画定される人々の集まり」をさすこととする。この論文において、具体的に使用される社会集団カテゴリーは、以下の4つである。

- ① 「同和地区」: 同和地区に在住か否かに関する情報から。「地区」「地区外」に分類。
(89年調査と01年調査の両方に適用可能)
- ② 「通塾」: 「塾に通っていますか」の回答から。「通塾」「非通塾」に分類。
(89年調査と01年調査の両方に適用可)
- ③ 「父親の学歴」: 「お父さんは大学を出ていますか」の回答から。「父大卒」「非大卒」に分類。(01年調査のみに適用可)
- ④ 「家庭の文化環境」: 家庭での文化的活動に関する設問の主成分分析の結果から。具体的には、「家の人々はテレビでニュース番組をみる」「家の人々が手作りのお菓子を作ってくれる」「小さいとき、家の人に絵本を読んでもらった」「家の人に博物館や美術館に連れてい

ってもらった」「家にはコンピューターがある」という5つの項目に対する回答から合成変数をつくった。「上位」「中位」「下位」の3分位。(01年調査のみ)

(b) 学校効果

欧米の「学校効果」(school effectiveness) 研究における概念で、「人種や階層等の家庭背景要因による学力格差をのりこえる、学校が生み出す力」を意味する。学校効果は、論者によってさまざまに概念化されているが、ここでは、アメリカのエドモンズの枠組みにそって分析を行なう。くわしくは5節を参照のこと。

3. 社会集団別にみた学力とその変化

上に述べた社会集団のカテゴリー別に、子どもたちの学力テストの平均値と標準偏差を算出してみた結果が、表4-1である(表中の「格差」とは、点数の高い方のカテゴリーから低い方の点数を引いた数値である)。この一覧表から、次のような事実を指摘をすることができる。

表4-1 社会集団別の得点

調査年	階層変数名	小学校				中学校				
		算数		国語		数学		国語		
		平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	
89年	<地区>	地区外	81.2	17.2	77.2	16	70.8	21.2	72.3	18.1
		地区	77.1	19.5	72.6	16.6	61.7	21.9	65.6	19.2
		格差	4.1		4.6		9.1		6.7	
	<通塾>	通塾	84.3	15.6	79.6	15.3	75.8	18.6	74.5	16.2
		非通塾	79	18.3	75.1	16.6	62.5	22.5	68.4	20.2
		格差	5.3		4.5		13.3		6.1	
01年	<地区>	地区外	70.6	19.4	73	16.2	65.6	25.4	68.1	18.9
		地区	58	27.6	61.2	24.7	54	26.9	60.5	22.6
		格差	12.6		11.8		11.6		7.6	
	<通塾>	通塾	73	19.4	75.9	16.2	74.5	20.8	71.9	10.5
		非通塾	67.5	21.2	69.6	18.6	54.5	25.4	63.2	20.3
		格差	5.5		6.3		20		8.7	
	<父学歴>	大卒	72.4	20.3	74.3	17.8	72	23	72	17.8
		非大卒	65.8	21.7	68.2	19.1	59.2	25.8	63.9	19.7
		格差	6.6		6.1		12.8		8.1	
	<文化階層>	上位	70.6	19.3	74.2	17.2	70.5	24.6	71.5	19.2
		中位	71.5	19.4	72.7	17.5	66.1	23.2	69	16.6
		下位	65.1	23.2	67.1	19	56.2	26.1	61.9	20
格差		5.5		7.1		14.3		9.6		